

発言数
提案数
政策力



県議会 No.1



Manifesto

政策
要綱

しずま
たち 静岡

2022年選挙公約

Manifesto

「具体的な目標のはっきりした政治」「具体的な政策執行を担保する政治」「明確な評価が可能な政治」
この3点を実現するため、マニフェストを発表しております。

マニフェストを発表し、その達成度を公表することができるのは、
高い志を持ち、未来へのビジョンがあり、そして実行能力がある政治家だけです。

なんとなくの雰囲気や、見かけだけの作られたイメージで選ぶのは、もうやめませんか？
何をしようとしているのか、これまで何を実現してきたのか、
選挙の時だけ耳障りの良いことを言って何もやらない人ではなくて
抽象的で具体的でない公約を言う人ではなくて

しっかりと仕事が出来て約束の守れる **たち静馬** が
子ども達の未来を創ります！

有言実行。 言ったことは
必ずやります！

全63人の県議の中でただ一人 **たち静馬** だけが
選挙で掲げた（過去4回）Manifesto『公約』の達成度を公表しています。

重点 公約

コロナ後の観光施策の推進

1

- ・茨城県への誘客促進、北関東三県による周遊策の推進。
- ・「食の王国いばらき」を全面に出した農産物販売、飲食店支援策の推進。
- ・『釣り王国いばらき』を確立し、マリンリゾート構想の推進。
- ・MICEの積極的推進。（誘致助成金の増額策やスムーズな受入れ体制の構築）

※MICE：多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称 例：〇〇全国大会



2 つくばエクスプレスへの常磐線乗り入れを提案します

- ・TXの水戸への延伸（費用約6,000億円）ではなく、常磐線のTXへの乗り入れを実現することにより、水戸駅～東京駅への時間短縮と水戸市とつくば市との都市交流を目指します

3

水戸地域での安心な医療体制の構築

- ・県立中央病院の建て替えに伴い、水戸市への誘致も含めた、安心な水戸医療圏をつくります。
- ・医師確保を推進します。（指導医の確保策を模索します）



4

偕楽園の魅力向上

- ・県民、水戸市民の声が届く偕楽園をつくります。
- ・弱っている土壌改良を最優先に行い、梅花の保護を行います。
- ・新偕楽園駅を新設新たな水戸市の街づくりをします。



5

水戸市以北への企業誘致とデジタル化の整備をします



1 茨城の郷土教育の充実。水戸学（歴史伝統）と アート芸術文化のまちづくり

水戸学の発信により、郷土を自慢できる
子ども達をつくります。
アートや芸術作品が街に溢れるような
街をつくります。



2 いばらきの環境をきれいにします

湖沼の水質浄化。ゴミの減量化、
リサイクル率の向上。
電気自動車の環境整備の推進。



3 儲かる農林水産業を構築します

特化したブランド化。販売方法の改革。
ICT化の推進。新と畜場の建設。



※ICT：Information and Communication Technology の略で、通信技術を活用したコミュニケーションを意味します

4 安心して、子どもを育てられる ようにします

待機児童を0にします。放課後の
居場所づくり。家庭教育の充実。



5 学習の習熟度が不足している児童、 生徒への学習方法を構築します

リモートを活用しての民間学習塾との連携



6 ICT 発達に対応して、中・高校生に 正しい ICT 倫理教育を構築します

氾濫する間違いの情報から、何が正しいかを
選択できる能力を身につけさせる教育を
実現します



※ICT：Information and Communication Technology の略で、通信技術を活用したコミュニケーションを意味します

7 障がい者、発達障害児（注意欠陥・ 多動性障害・広汎性発達障害）の サポートをします



公約

平成14年（県議初当選時）
犬の殺処分が10,713頭
平成17年から8年連続で
全国ワースト1でしたが、



2022.5.25 茨城新聞

犬猫殺処分を 0にしました。

都道県議会 改革度 1位獲得

2022.5.14 茨城新聞



スポーツと コンベンションの拠点を 水戸市に誘致。

県立東町体育館が水戸市に移管され、
新体育館（アダストリアみとアリーナ）建設へ
国、県からの財政支援に尽力する。

ライトアップ前

表門への誘導と併せて
偕楽園周辺の道路整備。
偕楽園の夜のライトアップや
バリアフリー化。

偕楽園の 魅力向上 施策。

ライトアップ後



これまでに 行ってきた、主な

公約の実現

地産地消推進策 「茨城をたべよう」を を提唱しました。



親学習というべき 「家庭の教育力向上 プロジェクト」 の充実。



学校給食の 地場産物活用を 50%以上にしました。

27.5% (H19) → 67.4% (R3)



茨城の郷土教育をしました。 「輝く茨城の先人たち」を 作りました。



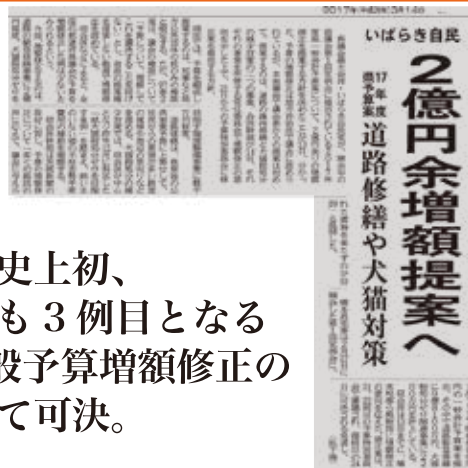
全国の議会で初めて、日曜議会を開催。

2021.11.29 茨城新聞



茨城県議会史上初、全国議会でも3例目となる2017年一般予算増額修正の提案者として可決。

2017.3.14 茨城新聞



これまでの

県議会での活動



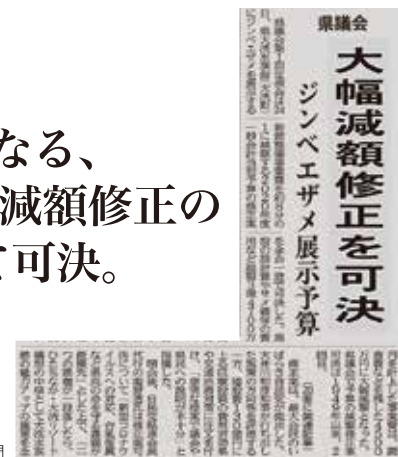
2019.3.15 茨城新聞

茨城県議会史上初2019年県条例修正の提案者として可決。

議員提案の政策条例を制定。

茨城県 AED 等の普及促進に関する条例
 茨城県がん検診を推進し、がんと向き合うための県民参療条例
 茨城県被保護者等に対する住居・生活サービス等提供事業の規制に関する条例
 茨城県犬猫殺処分ゼロを目指す条例(全国で初めての条例)

茨城県議会
 72年ぶりとなる、
 2020年予算減額修正の
 発案者として可決。



2022.3.25 茨城新聞

主な役職

現在の団体役職

- 茨城県ドッジボール協会 会長
- 日本釣振興会 茨城県支部長
- 茨城県宅地建物取引業協会 顧問
- 茨城県測量・建設コンサルタント協会 顧問
- 茨城県土地家屋調査士会 顧問 / 茨城県行政書士会 顧問
- 茨城県農・土木工業会 水戸若鷺会 顧問
- 茨城県建築士会県央支部 顧問
- 茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合水戸支部 顧問
- 日本中国料理協会茨城県支部 顧問
- 水戸市水泳協会 顧問 / 水戸リトルシニア 顧問
- 水戸市消防団第17分団員(30年勤続)

現在の議会関係役職

- 北関東(栃木・群馬・茨城)観光振興議員連盟 幹事長
- ボーイスカウト振興茨城県議員連盟 事務局長
- いばらき自民党 観光振興議連 幹事長
- いばらき自民党 歯科健康議連 事務局長
- いばらき自民党 犬猫殺処分ゼロを目指すPT 座長

県議会の経歴

- 茨城県議会 副議長
- 監査委員
- 議会運営委員会委員長
- 情報委員会委員長
- 土木企業委員会委員長
- 防災環境商工委員会委員長
- 農林水産委員会委員長
- 大規模災害対策調査 特別委員会 副委員長
- 議会改革推進会議 座長代理

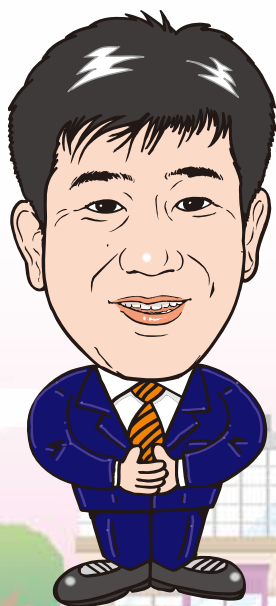


自民党での経歴

- 党紀委員長
- 広報本部長
- 政務調査会 筆頭副会長
- 副幹事長
- 政調会 総務土木部会長
- 政調会 保健福祉部会長
- 政調会 環境商工部会長
- 青年局長



思いやる心を忘れない、強い県議であり続けます



プロフィール

昭和42年3月14日 水戸市加倉井町に生まれる。(55歳)

- 水戸市立 上中妻小学校 卒業
- 水戸市立 赤塚中学校 卒業
- 茨城県立 水戸工業高校 建築科 卒業
- 明治大学 政経学部 政治学科 卒業
- 衆議院議員 額賀福志郎代議士の秘書として、15年間政治の基礎を学ぶ
- 平成14年 35歳で茨城県議会議員選挙（水戸市・茨城町選挙区）に初挑戦。8,986票獲得するも227票差で落選
- 平成19年 茨城県議会議員選挙 初当選
- 平成23年 二期目当選
- 平成27年 三期目当選
- 平成31年 四期目当選
- 令和3年 県議会副議長就任

有言実行。

言ったことは必ずやります！

